

「札幌国際芸術祭2027会場・インフォメーションセンター管理運営業務」
一般競争入札についての質問・回答一覧

2026.8.27

	掲載箇所	質問	回答
1	仕様書 6-(1)-ア	「統括ディレクター」の要件として、長期間（概ね2か月以上）のイベントにおける業務統括責任者等の経験を有する人材の配置が求められておりますが、当該経験を有する人材を単独で確保することが困難な場合、運営全体の総責任者は弊社の統括責任者が担い、統括ディレクターについては当該経験を有する協力会社の人材と協業（共同で配置）する形で対応することは可能でしょうか。	協力会社等の人材を統括ディレクターとして業務遂行体制に配置すること自体を妨げるものではありません。ただし、受託者としての責任体制、統括ディレクターの権限・責任、受託者と協力会社との契約関係、現場における指揮命令系統等を明確にし、関係法令を遵守した適切な業務遂行体制を構築してください。
2	仕様書 6-(2)-イ	インフォメーションセンター運営スタッフについて、「市民ギャラリー・SCARTS」ともに多言語対応（日本語・英語）対応スタッフが必要になりますか。別紙1を参照すると、SCARTSでは多言語対応1名（日本語、英語）の記載がありますが、市民ギャラリーでは記載がなかったため確認となります。	仕様書に記載のある多言語対応（日本語・英語）という業務内容については、インフォメーション業務の中の一つとしての記載であり、多言語対応可能なスタッフは、別紙1に記載のとおりSCARTS会場のインフォメーションセンターに1名配置していただければ問題ありません。
3	仕様書 6-(5)	避難誘導計画書は、各会場ごとに作成をするという認識でよろしいでしょうか	各会場ごとの作成をお願いいたします。
4	仕様書 6-(7)	備品リストに記載がない項目が、受託後に発生した場合、追加ご請求は可能でしょうか。（備品リスト以外に、運営中に生じる運営備品なども含む。）	備品リストに記載のない物品が必要となった場合、まずは委託者と受託者の間で協議を行い、委託者で直接手配するなど、対応を検討させていただきます。